

第6回中小企業向けリスク対策オンラインセミナーを開催

～自然災害のリスク対策について、有識者や専門家が解説～

日本損害保険協会中国支部(委員長：藤井 竜太・東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員)は、8月2日(金)に、中小企業向けリスク対策オンラインセミナーを開催し、約50人が参加しました。

2024年は、北陸、東海、近畿、中国、四国などで大きな被害が発生した「平成26年8月豪雨」から10年の節目です。また、元旦の能登半島地震や4月の豊後水道を震源とする地震の発生などで、防災への関心が高まってきています。日本では、いつどこで大きな自然災害が発生してもおかしくありません。中小企業は自然災害にどのように備えたらいいのか、有識者や専門家が解説しました。

セミナーでは、冒頭、広島県中小企業診断協会 西村 英樹 前専務理事から挨拶があり、続いて3つのテーマに関する講演が行われました。

参加者からは、「事業継続力強化計画を策定する具体的な検討項目が明確になった」「自社で備えるべき損害保険の種類が理解できた」「今後の補助金申請に役立てたい」などの感想が寄せられました。

当支部では、引き続き、広島県中小企業診断協会をはじめとした関係団体と連携して、中小企業を取り巻くリスクに備える取組みを推進してまいります。

<セミナーの概要>

1. 「事業継続力強化計画とは」

講師：中国経済産業局 産業部 中小企業課 有本 佳那子 氏

中小企業が防災・減災対策の第一歩として取り組むための「事業継続力強化計画」制度の概要及び最新の状況を解説した。

2. 「自然災害リスクに備える損害保険」

講師：東京海上ディーアール株式会社 国内拠点ユニット 山下 明展 氏

直近の自然災害データやハザードマップを用いてリスクの把握方法を伝えて、自然災害に備える損害保険のポイントを解説した。

3. 「自然災害リスクに役立つ補助金ほか各種支援制度」

講師：伊藤経営支援工房合同会社 中小企業診断士 伊藤 圭介 氏

自然災害への対策に効果的な補助金など各種支援制度のポイントを解説した。



有本氏の講演



山下氏の講演



伊藤氏の講演



セミナー運営事務局の様子